

全国から到着し、船積みを待つ中古トラクター。コンテナに積み込まれ、港へ運ばれる

＝兵庫県三木市で

日本のコメ支え「第2の人生」



海渡る中古トラクター



夕刊

朝日新聞大阪本社
大阪府北区中之島3-2-4
電話 06-231-0131 予530-11
©朝日新聞大阪本社1994

Rinnai

操作カンタン、軽いタッチですぐ出湯。

不完全燃焼防止装置付

NEW ユーティFT

リンナイ

ガス瞬間湯沸器

きょうの紙面

(へろしーLife)

2・3面

▶ほんまか? 関西編「関西弁」をめぐる読者からの便り

▶日本発明人烈伝

7面 語りあうページ

転作に伴う大型化や新鋭機の登場などからお役ご免になり農家の納屋で眠っていた中古の農業用トラクターが、どんどん輸出されている。「扱いやすい、故障しない」と米国はじめ欧州、ロシア、アジアなど輸出先は約三十カ国にのぼる。先進国では芝刈り機などに転用されているが、アジアでは主に農作業用。日本の稲作を支えたトラクターが今度は、日本への輸出も目指す米作りの一役買う。

兵庫県三木市の中古機械販売業「須磨産業」の菊谷守会長(左)は一九八八年から、中古トラクターの輸出を始めた。仕入れ先は農協や農機具業者。修理すれば使える旧式の手押し型から五十馬力の四輪型を、一台一万円から最高百万円まで引き取り、年間千台以上を輸出している。

輸出先のトップは米国。家庭菜園や芝刈りに転用されているという。耕運機と芝刈り用の部品交換は「日曜大工」程度の知識でできるため、新品を買うより安くつくらしい。タイやマレーシアなどアジアの米作国では、農作業用としての需要が高い。人気機種については、荷揚げ港に簡単な修理工場までできているという。「農民に届くまでに三倍ぐらいの値段になるだろうが、安くて修理しやすい、シンプルなお日本製の旧型は人気がある」と同社。敷地に保管している約二千台がすべて予約済みだ。

バンコク向けに年間二百台を輸出する同県明石市の貿易商は「タイでは日本へ

輸出好調、30カ国に

先進国では 芝刈り機に アジアでは稲作も

の米の輸出も増え、農家へのローン制度の普及も手伝って、生産拡大を目指した機械化が進んでいる。絶対量が足りないというので、いくらでも売れる」と輸出拡大に力を入れる。

日本の農業の構造転換を示す

唯是康彦・千葉経済大学教授(食糧経済学)の話

高度経済成長期、狭い土地で高齢者や主婦による兼業農家を支えていたのが小型トラクターだった。中古

神戶港に入港するベトナムの貨物船にも、中古トラクターは積まれている。一隻に約二百台。ベトナム人は船員が手荷物として持ちかえる「お土産」だ。

業者らの話によると、中古トラクターの輸出が盛んになってきたのは八〇年代後半から。減反に伴う転作で、畑地の集団化が進んだことなどから、大型機を共同で所有する農家が増えてきたという。

農家から年間約五十台の中古トラクターを下取りしている広島県世羅郡の「JA(農協)世羅郡」でも「二、三年前から、『中古トラクター引き取ります』というファクスが業者から舞い込み始めた。東南アジアのバイヤーのような人が高級車で買い付けにやってくることもある」という。

神戸税関によると昨年、全国のトラクター輸出量は

約十一万台。米国五万八千三百八十八台、フランス一万四千五百五十八台、カナダ五千四百五十四台、ドイツ四千八百二十台など先進諸国が中心という。神戸港からは約七千台が輸出された。スリランカ千三百三十台、ベトナム四百七十五台、マレーシア三百四十四台など、こちらからはアジア向けが二千四百三十九台と全体の三分の一を占め、五年前に比べ一・五倍に増えたという。うち中古品は約四割にのぼるとみられる。

業界一位のクボタ(本社大阪)はタイに合弁工場を設け、年間数千台の手押し型を輸出している。「長目で見れば潜在需要はあるが、今の経済状況では、高度な機能を持つ新製品が受け入れられる土壌はまだ育っていない」と話しており、中品品の海外進出は当然、とどまりそうにない。

トラクターの輸出は日本農業の構造的転換を示している。日本の小型トラクターの出発点で、米国の芝刈り機の改造だったことや、日本が輸入するタイ米を日本で不要になったトラクターが作っていることなど、何

窓

論説委員室から

中世の面影を残す首都リガの石だたみを掃るがせながら、走り回るソ連軍の戦車、装甲車。抗議が集まった市民たちを威嚇するように低空で旋回を繰り返す軍用ヘリコプター……。

三年前の夏、旅先のラトビアで、ソ連保守派による「八月クーデター」にぶつかって、その模様をリガでみていて、何より印象的だったのは、軍の脅しにも屈しないラトビア人のしたたかさだった。

中年の女性教師は、戦車の行進をみながらこういった。「あなたに動き回るのは、少ない参加部隊を多くみせたいからなのよ。彼らに何ができるもの所持も認

バルト

ラトビアは、た国籍法にロシア人が合後、ここにロシア人がの立場におか

の「ですか」

ほとんどなく、三国は独立を、攻守は完了。五十四年